

令和4年12月三田市議会定例会(第369回)一般質問発言通告一覧
(第2日・12月8日 個人質問)

8番 白井 和弥 <一問一答>

- 1 街路樹の管理について
 - (1) 落ち葉の清掃について。
 - (2) 街路樹の適正な育成・管理に向けた基本方針に基づく今後の取組について。
- 2 ニュータウン再生の取り組みについて
 - (1) フラワータウン再生・活性化に対するこれまでの取り組みについて。
 - (2) 多様な主体が連携した取り組みについて。
- 3 学校給食時の黙食について
 - (1) 黙食が始まった経緯について。
 - (2) 今後の方針について。
- 4 山田ダムの治水利用について
 - (1) 洪水調整能力の調査結果について。
 - (2) 山田ダムの今後について。
 - (3) 武庫川流域総合治水推進計画における三田市の貯水目標の現状について。

6番 中田 哲 <一問一答>

- 1 円安を活かした地域の稼ぐ力の強化施策について
 - (1) インバウンド需要獲得に向けた自治体間の広域連携の可能性について伺う。
 - (2) 円安により国内立地環境がコスト面で大きく改善する中、企業の生産ラインの国内回帰による投資の流れが予想される。今後の市内への企業誘致について伺う。
 - (3) ハラル認証を活かした三田産農産品の輸出の可能性について伺う。
 - (4) 価格が高騰する輸入原料を使用する化学肥料に頼らない、下水汚泥や家畜排せつ物を活用した循環型肥料実用化に向けた取り組みについて伺う。
- 2 J-クレジット創出の取り組みについて
 - (1) 森林整備によるJ-クレジット創出へ向けた取り組みについて伺う。
 - (2) 市民が各家庭に設置した設備を活用する事によるJ-クレジットの創出について伺う。
- 3 睡眠の時間と質の確保による健康増進について
 - (1) 欧州に比べ日本人の平均睡眠時間の短さが生産性の低迷に影響している可能性があるとの研究結果が発表された。職員及び市民に睡眠の時間・質の確保の重要性について啓発が必要ではないかと考えるがいかがか。

18番 檜田 充 <一問一答>

- 1 市民への行政サービス向上に向けた人材確保について
 - (1) 「三田市行政経営方針(案)」に示された人材マネジメントの対象は。
 - (2) 保育所等市民と向き合う現場で人材不足となっていないか。
 - (3) 優秀な人材を確保するには何が必要か。

- 2 小中学校の不登校児童・生徒の現状と対策について
 - (1) 本年度不登校の実態について（人数や要因について）。
 - (2) どのように対応しているか。
 - (3) タブレット端末による授業の配信はできないか。
- 3 新型コロナウイルス感染症対応について
 - (1) 市の新型コロナウイルス感染症の現状と対応はどうなっているのか。
 - (2) 学校におけるマスク着用の取り扱いについてどうしているか。
 - (3) 季節性インフルエンザとの同時流行等冬の時期にあった注意喚起が必要では。

11番 肥後 淳三 <一問一答>

- 1 住宅街道路での車両の速度規制のあり方について
 - (1) ウッディタウン等の住宅街の道路では、車両の法定速度が60Km/hとなっているところがほとんどです。一方、2車線道路の法定速度は50Km/h又は40Km/hとなっており、安全・安心の観点において、生活道路に該当する住宅街の速度規制に違和感があります。
 - (ア) まちづくりにおける住宅街の速度規制のあり方について見解をお聞かせください。
 - (イ) 住宅街の速度規制については、「ゾーン30」など安全・安心のための取組が各地で進められています。この取組を警察や地域住民と連携して進めるべきと考えますが、市の見解をお聞かせください。
- 2 ランドマーク的な施設等の維持管理について
 - (1) 市内に設置されている「VISIONARY-木立」や「センチュリー大橋」、「新三田駅大地の詩」等については、適正な維持管理がなされているのか疑問です。
 - (ア) 三田市は、ランドマークに位置づけている施設等について維持管理方針、計画を策定していますか。
 - (イ) 住み続けたい、住んでみたいまちにしていくためにもランドマーク的な施設等の適正な維持管理が重要だと考えますが、市の見解をお聞かせください。
- 3 地域コミュニティ促進に対応するデジタル化の支援について
 - (1) 総務省の「地域コミュニティに関する研究会」から自治会等の地域活動のデジタル化と活動の持続可能性等について報告がありました。

三田市は、第5次三田市総合計画の推進においてデジタル技術を活かして自治会等の地域課題の解決に向け支援をするとしています。①アプリ開発、②会員証の導入、③デジタル開発人材派遣、④市事務の一体的運用、⑤防災への活用等において市内の自治区や自治会等に対して一体的な支援が必要だと考えますが、どのような支援を考えているのか伺います。
- 4 農村地域と市街地域の地域間交流の支援について
 - (1) 三田市は、農村地域と近接するところに人口の多い市街地を有しており、阪神間各市にはない魅力があります。近年、農村地域で生産された野菜をニュータウン地域で販売するなど農業を通じた地域間交流が始まっています。

今後は、市街地から農村地域への人の交流を通じて、互いに顔の見える関係が構築されるものと考えていますが、支援のあり方について市の見解をお聞かせください。

 - (ア) 地域担当職員の支援のあり方について。
 - (イ) 交通手段等の支援について。

13番 長尾 明憲 <一問一答>

1 市民病院の賃金未払い問題について

- (1) 未払いの状況について。
- (2) 21年6月以前の賃金について調査しないとしているが、すべきである。
- (3) 遅延損害金の考え方について。
- (4) 市の責任、公表について。
- (5) 再発防止策、職場の改善について。
- (6) 適切な対応ができていない状況下において再編統合に進めるべきではない。

2番 水元 サユミ <一問一答>

1 障害者・児への支援について

- (1) ひまわり特別支援学校における送迎について。
- (2) 特別支援学校卒業後も地域で安心して暮らせる施策について。

2 病児・病後児保育について

- (1) 病児・病後児保育の今後の充実について。

3 市立幼稚園の再編統合について

- (1) 市民の合意形成に対する市の考え方について。
- (2) 通常保育以外の給食について。